

2022年8月31日(水)第五水曜祈祷会

詩篇135:1~21

「主の御名は実に麗しい」

【観察と黙想】

1. 神賛美への招き *「ハレルヤ」とは「主(ヤハウエ)」を「ほめたたえる(ハレル)」ということ。

①「主のしもべたち」とはだれのことですか。

→

②著者はなぜ「ハレルヤ(主をほめたたえよ)」というのですか。

→

2. 主を賛美する動機 *「私は知っている」とは、知識としてだけでなく、体験としてでもある。

①なぜ「主は大いなる方」なのですか(5~7節)。

→

②8~12節は、どんな出来事について詩っていますか。

→

③主の御名は「とこしえに」「代々に至る」とはどういうことですか。

→

④ヤハウエの偉大さは、どのように歌われていますか。

→

⑤偶像について、どのように歌われていますか。

→

3. 神賛美への招き

①「イスラエルの家」「主を恐れる者たち」とは、だれのことですか。

→

②「アロンの家」「レビの家」とは、だれのことですか。

→

【適用と分かち合い】

①神の「選び」とは、どのようなものですか。

②主の御名をほめたたえた具体的な体験がありますか。

③私たちが主を賛美する上で、妨げとなるものは何ですか。

④主を知る者とされた私たちに、神は何を望んでおられますか。

「正しい者たち 主を喜び歌え。賛美は 直ぐな人たちにふさわしい。」

詩篇33:1